

Narration&Reference Angular7における Angular Materialのインストール

Base File Name: NarrationReference_Angular7_Install_ja

2018.10.25

Angular7におけるAngular Materialのインストール

by *Shuichi Ohtsu*

必要環境

このビデオでは、Angular7においてAngular Materialをインストールする方法をご紹介します。

Angular7がシステムにインストールされている必要がありますので、まだインストールされていない方は、予めインストールしておいてください。

プロジェクトの生成

まず適当な名前で新しいプロジェクトを生成します。

`ng new ng7Material01`と入力します。

`ng7Material01`はプロジェクト名であり、その名称は任意です。

まず、ルーティング機能を追加するか否かの問い合わせがあります。

ここでは、`y`としておきます。

次に、スタイルシート・フォーマットの選択がありますので、ここでは`scss`を選んでおきます。

するとプロジェクトの生成が開始されます。

このプロセスには若干時間を要します。

プロジェクトが生成されましたら、そのプロジェクト・ディレクトリに移動します。

そして、`code` .と入力して、Visual Studio Codeを起動します。

Angular Materialのインストール

VS Codeが起動したら、`Control + @` キーで、ターミナル・ウィンドウを開きます。

そして`ng add @angular/material`と入力して、Angular Materialをインストールします。

するとカラーの組み合わせのテーマに関する問い合わせがありますので、ここでは標準的な`indigo-pink`を選択します。

次に、HammerJSをセットするか否かの問い合わせがありますので、`y`を入力します。

最後にアニメーションを利用するか否かの問い合わせがありますので、`y`を入力します。

すると、`Package.json`ファイルなどの再編集が行われ、インストールが完了します。

Angular Materialの新機能の確認(ドラッグ&ドロップ)

ここでは、Angular Materialの新機能を試してみたいと思います。

まず、ブラウザでAngular Material Schematics <https://material.angular.io/guide/schematics>のページを開きます。

そして*Drag and Drop schematic*セクションを表示し、そのコマンド行

```
ng generate @angular/cdk:drag-drop <component-name>
```

をコピーします。

VS Codeに戻り、コマンドラインに貼り付けます。

コンポーネント名は自分で適当に設定します。

ここでは`mydragdrop`というコンポーネント名にしました。

この生成はすぐ終わります。

ソースを確認すると、新たに`mydragdrop`ディレクトリが生成されているのがわかります。

次にこのディレクトリの中の、`mydragdrop.component.ts`ファイルを開いて、セレクト名をコピーします。

ここでは、`app-mydragdrop`となっています。

つぎに、`app.component.html`ファイルを開き、最下行にタグとしてペーストします。

さらにデフォルトのHTML文をすべてコメント・アウトします。

このファイルを保存します。

次に、ターミナル・ウィンドウで、`ng s -o`と入力して、ローカルサーバを起動し、ブラウザを開きます。

2列のリストが表示されますので、各項目をドラッグ&ドロップしてみます。

OKです。

VS Codeに戻り、`Control+c`と`y + Return`でローカル・サーバを停止させます。

Angular7におけるAngular Materialの稼働を確認できました。

OKです。

ご清聴ありがとうございました。

Reference

- "Schematics",
<https://material.angular.io/guide/schematics>
- "Angular Update Guide",
<https://update.angular.io/>
- "Version 7 of Angular—CLI Prompts, Virtual Scroll, Drag and Drop and more",
<https://blog.angular.io/version-7-of-angular-cli-prompts-virtual-scroll-drag-and-drop-and-more-c594e22e7b8c>
- "Angular5,Angular6,Angular7 Custom Library: Step-by-step guide",
<https://www.udemy.com/angular5-custom-library-the-definitive-step-by-step-guide/>
- "Angular5,Angular6,Angular7用 カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド",
<https://www.udemy.com/angular5-1/>